



シルバー人材センター通信

平成29年

第38号

7月25日発行

みなみえちぜん



河野浦 夏の夕日

撮影：和田 保男さん

発行・編集：公益社団法人 南越前町シルバー人材センター広報委員会

住所：福井県南条郡南越前町脇本 25-19

TEL.0778-47-3210 FAX.0778-47-3212

E-mail : minamiechizen@sjc.ne.jp URL : <http://www.sjc.ne.jp/minamiechizen/>

会員の状況 [6月末現在]

総会員数264名

男性会員131名

女性会員133名

「気を抜くな 慣れと油断が 落とし穴」

ごあいさつ



理事長
勝見勝彦

町民の皆様、並びに南越前町等の関係機関、事業所・団体等の発注元の各位、そして、当シルバー人材センターの会員の皆様には、ご健勝にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。

日頃は、当センターの事業推進に對しまして、格別のご理解とご協力を賜り、心からお礼申し上げます。

さて、私こと、この度、理事長に就任いたしました。もとよりその器ではありませんが、全力をもって、その職責を果たす所存でございます。皆様方には、前任者同様に、変わらぬご指導、ご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

ところで、南越前町の現状は、人口減少や少子高齢化の進行が著しく、この様な環境の中にあつて、当シルバー人材センターは、その果たすべき役割が益々増加するものと考えます。従いまして、当センター及びそ

の会員にあつては、地域密着を一段と進め、各種要望にお応えできるよう、更なる努力が必要かと思っております。

地域の担い手の一員であるとの認識のもとに、就業し、且つ事業推進を行つておりますが、今後もその目標に一步でも近づくべく、努めて参ります。

一方、会員の皆様には、今後とも、自主・自立・共働・共助の精神のもと「仲良く」「楽しく」「元気よく」のスローガンに向かつて、安全・適正な就業に心がけて頂きたく思っております。また、会員主体の運営に徹して、当センターの健全にして活力ある組織維持の進展にご尽力下さい。更には、新役職員は、新体制・委員会構成(別記)のもと、既にスタートいたしておりますが、これからの二年間、活力あるセンターの運営を目指して取り組むべく、決心していますので、一層のご鞭撻をお願い申し上げます。

今回退任されました前役員の方々には、大変なご尽力を頂きました。この場をお借りし、暑くお礼申しあげ今後、色々とご協力ご指導くださいますようお願いいたします。

最後に、皆様方には、盛夏の中、お体には十分気を付けられまして、ご健勝にお過ごしいただきますようお願い申し上げます。

以上、就任に当たりましてのご挨拶とさせていただきます。

役員名目

理事長	勝見 勝彦
副理事長	細井ゆきえ
理事(行政)	山岸 健
理事	赤田まさゑ
理事	朝倉 忠男
理事	上島 信敬
理事	加茂 さん
理事	嶋崎 洋子
理事	関 俊彦
理事	地内登市子
理事	中村 収
理事	兵江 啄雄
理事	牧野喜代子
理事	向山 功
監事(監査員)	山本 雄治
監事	淵田 祐一

(敬称省略)

委員会構成

理事・監事候補者選考委員会

- 委員長 向山 功
- 委員 兵江 啄雄
- 委員 朝倉 忠男
- 委員 山本 公
- 委員 飯田 春樹
- 委員 初一 晴彦

広報委員会

- 委員長 嶋崎 洋子
- 委員 小池美恵子
- 委員 土田 喜計
- 委員 山上ノブ子

安全・適性就業委員会

- 委員長 関 俊彦
- 委員 嶋崎 政信
- 委員 越井久美子
- 委員 山腰富美枝

就業開拓委員会

- 委員長 加茂 さん
- 委員 関 志津子
- 委員 沢崎 嘉一
- 委員 加藤大三郎

(敬称省略)

通常総会開催報告

開催日時 平成 29 年 5 月 23 日(火)
開催場所 南条文化会館ホール
出席状況 会員総数 291 名
 本人出席者数 106 名
 委任状出席数 135 名
 出席者の総数 241 名

第13回通常総会の提出議案

- 第1号議案 平成28年度事業報告及び収支決算報告並びに監査報告について
- 第2号議案 定款の一部変更について
- 第3号議案 役員の変更について
- 報告事項 平成29年度事業報告及び収支予算(案)について



議長団

議長 山寺幸雄 氏
議事録署名人 土田喜計 氏
 木下和彦 氏

ご来賓

南越前町長 岩倉光弘 様
 南越前町議会議長 生駒一義 様
 福井県シルバー人材センター連合会長 吉村義昭 様

総司会・進行

南越前町保健福祉課長 山岸 健 様

第13回通常総会は、理事長の挨拶で開催されました。

岩倉光弘南越前町長、生駒一義南越前町議会議長、吉村義昭福井県シルバー人材センター連合会長からご祝辞をいただきました。

総会の議長に山寺幸雄氏を選任し、議事に入りました。

新しく理事長に勝見勝彦氏、副理事長に細井ゆきえ氏が選任され、今後増加が見込まれる労働者派遣事業対応に係る定款の一部変更も議案として提出し、議案は、すべて原案通り可決されました。

総会終了後は「ちいさな音楽会」と題し、南越前町今庄出身の山崎智里さんによるマリンバ演奏会を開催。心に響く素晴らしい演奏と語り感動しました。出席者全員で、「ふるさと」を合唱するなど、楽しいひとときを過ごしました。

理事会報告

第6回理事会(3月23日開催)

審議事項

- ①平成29年度収支予算案の一部変更について
- ②事務規程及び職員給与規程の一部変更について
- ③平成28年度予算の補正について
- ④第13回通常総会について

報告事項

- ①理事監事候補者選考委員会報告
- ②会員の入会報告
- ③賛助会員の入会状況報告
- ④地区懇談会報告
- ⑤第7回会員のつどい報告
- ⑥互助会軽スポーツ大会報告
- ⑦事業実績報告

第1回理事会(4月28日開催)

審議事項

- ①平成28年度事業報告及び収支決算報告並びに監査報告について
- ②役員候補者の選任について
- ③第13回通常総会開催と提出議案について
- ④特定費用準備金等取扱規程について
- ⑤職員給与規程の一部変更について
- ⑥平成29年度就業単価について

報告事項

- ①会員の入会について
- ②安全委員会報告・人材育成事業実施予定報告について
- ③連絡員会の開催について
- ④健康教室経過報告について

役員互選理事会(5月23日開催)

- ①代表理事理事長・副理事長の互選について

第2回理事会(6月23日開催)

審議事項

- ①役員研修の実施について

報告事項

- ①役員定款の一部変更届けについて
- ②会員の入会について
- ③委員会報告(広報委員会 安全適正就業委員会 就業開拓委員会)
- ④事業の進捗について
- ⑤地区懇談会の開催について
- ⑥「先輩」体験学習会及び草刈機安全講習会開催について

委員会報告

広報委員会

6月6日(火)

広報紙第38号の編集内容と今後の発行回数について検討しました。

安全適正就業・就業開拓合同委員会

6月8日(木)

平成28年度における安全対策とその経過について
 ・平成29年度安全対策について
 ・就業開拓の現状と課題
 ・事故発生事例やヒヤリ・ハット経験を会員へ周知し安全意識の高揚を図ることにしました。また、町内の空き家等管理や介護予防事業に取り組む事などを検討しました。

平成28年度 賛助会員名簿

- 井上木材有限会社
- 井上典宣(南条蓮生産組合長)
- 越前たけふ農業協同組合(指導部)
- 株式会社 坂川組
- 株式会社 高野組
- 株式会社 ダイエイ
- 株式会社 野崎工務店
- 川端屋(川端信雄)
- 共栄樹脂株式会社
- 株式会社 児玉組
- 株式会社 国府印刷社
- 株式会社 サカエ設備
- 株式会社 福井銀行
- 株式会社 富士屋
- 株式会社 山岸和紙店
- かなづや株式会社
- 神山農園
- 地域密着型サービス施設「こうの」
- 坂川建設株式会社 南条本店
- 鯖波建設株式会社
- 社会福祉法人 ほのぼの苑
- 医療法人 山本会
- 西洋フード・ シルバーケア日野
- コンパスグループ株式会社
- 大和建設株式会社
- 株式会社トヨタレンタリース福井
- 中日本ハイウェイ・メンテナンズ北陸
- 南条郡森林組合
- 南条木材株式会社
- 日本モリマー株式会社
- ノースランド株式会社
- ハウスドクター株式会社
- 日野産業株式会社
- 新越部品株式会社今庄工場
- 北栄株式会社
- ホクエイメンテナンス有限公司
- 堀口酒造有限公司
- 三谷商事株式会社北陸自動車道
- サービスイリアレストラン部
- 株式会社 みらいファイル
- 南越前町商工会
- 山友建設株式会社
- 有限会社 川端文栄堂
- 白駒酒造

(順不同・敬称省略)

平成28年度における賛助会員として、南越前町シルバー人材センターにご協力をいただいた企業・団体のご芳名を掲載させていただきます。これからも変わらぬご支援をお願いいたします。

こんな おしごと しています

道の駅 河野

大谷の国道8号線にある道の駅河野では、お客様に気持ちよく利用していただくために、施設の清掃、ゴミの分別などに就業しています。



はすまつり

7月、花はす公園を中心にはすまつりを開催しています。まつり期間中、会場内では清掃協力金徴収業務、施設清掃業務、送迎バス運転業務、駐車場整理業務などに就業しています。



地区懇談会報告

平成29年度上半期の懇談会が開催され、事業の進捗状況・安全就業・健康管理などについての報告と意見交換を行いました。

◆南条地区 7月12日(水)

南条ふれあい会館 39名参加

- ①就業単価アップを
- ②地区別懇談会などでの意見要望の実現を検討
- ③就業に関し、できる仕事やしたい仕事を事務局へ伝える

◆今庄地区 7月13日(木)

今庄保健センター 38名参加

- 主な意見・要望
- ①熱中症対策として水分や塩分補給を検討
- ②草刈現場でダニ駆除剤を準備
- ③センターで夏祭り開催を検討

◆河野地区 7月14日(金)

河野総合事務所 21名参加

- 主な意見・要望
- ①就業報告書の書き方と出し方の説明
- ②「道の駅こうの」の設備等の改善

健康に関するアンケート調査結果

当センターでは今年の1月から、福井大学医学部看護学科米澤洋美准教授の指導の下にシルバー人材センター会員の日頃の健康管理について調査検討を進めてきました。

5月に健康に関するアンケート調査を実施しました。ここにその結果概要をお知らせします。

● 調査対象者 293 人 うち回答者 143 人 (男 74 人、女 65 人、不明 2 人：回収率 48.8%)

【回答して下さった方の概要】

● 平均年齢：71.7 歳 ● 家族構成：一人暮らし 9.3%、2 人以上 90.7% ● 会員歴：平均 8.5 年

調査結果概要

① 約 7 割が定期的に通院している

- ・生活習慣病（高血圧、糖尿病、高脂血症）…56%
- ・整形外科的病気（腰痛、肩こり、膝痛）…20%

② シルバーで働く中で、思うこと（年齢・性別に関係なく多い）

- ・人と交流ができる
- ・賃金を得るのがうれしい
- ・働くことで自然と体を動かすことができる

75 歳以上の方は特に… 働き続けられるように体調管理には気を遣う

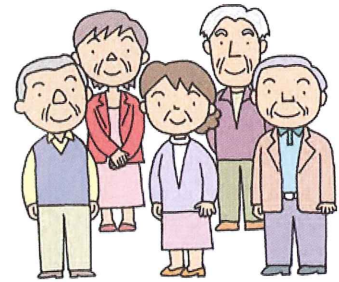
人から感謝されるのがうれしい

好きなことを仕事としてできるのが楽しい

女性は特に… 高齢になっても働けることがうれしい

人から感謝されるのがうれしい

仲間と働くことが楽しい



③ 約半数が「働けるうちはいつまでも」働いていたい

④ 「心配に思う」と「もしもの病気や介護に備える」は別もの

- ・今も 10 年先も心配に思うこと：体力低下や筋力低下 病気（物忘れ・認知症） 病気（がん・心臓病・脳梗塞）
- 体力低下や筋力低下を心配に思う人は 10 年先の自分の「もしもの病気や介護に備えていますか」
- 75 歳以上：備えている…61% 75 歳未満：備えている…33%

⑤ 毎日車に乗る人が約 7 割、車のない生活は考えられない人も約 7 割

⑥ 年齢に関係なくヒヤリとした経験

- ・屋外でつまづく、片脚で靴下をはけない



10 年後の自分をイメージ 「先輩体験会」



6月27日（火）、70才以下の会員を対象に、体力視力などが衰えた10年後の体験会が開催されました。手足に重りを付けてトイレ体験、目に白内障と視野狭窄体験ゴーグルを着けて階段の上り下りや自動販売機での飲物購入、さらに、指先を固定しての箸使いなどを体験しました。

行政担当理事就任



山岸 健 南越前町保健福祉課長が、定期異動に伴い新たに当センター理事に就任されました。

新入会員のご紹介

- 今庄 山本 茂樹さん
 - 湯尾 本多 敏夫さん
 - 金粕 岩寺正治郎さん
 - 東大道 坂川 洋子さん
 - 阿久和 嶋崎 辰男さん
 - 河野 小亀 優子さん
 - 西大道 笛吹智代子さん
 - 八乙女 澤田佐和子さん
 - 阿久和 大塚小夜子さん
 - 河野 永山登志江さん
 - 上野 谷崎 哲夫さん
 - 板取 佐野 鈴江さん
 - 阿久和 和田 満治さん
- 以上 13名のみなさんです。
 【1月から6月までの加入者】
 よろしくお願ひいたします。

会員どうしの交流を深めました

「会員の集い」

2月22日(水) 南条保健福祉センターにて会員の集いが開催されました。健康運動指導士による健康体操の後、紅白玉入れや風船飛ばしの競技やフォークダンスなどで大いに盛り上がりました。お昼は、実行委員が準備した混ぜ込みご飯と味噌汁で温まり、会員どうしの交流を深めました。



「健康教室」

4月11日(火) 春の健康教室が開催され、福井県庁、福井市立郷

土歴史博物館、名勝養浩館庭園を訪ねました。県庁では、普段訪れる機会のない危機対策・防災課を見学し、災害時の対応について学習しました。名勝養浩館庭園ではあいにくの雨模様でしたが、新緑の素晴らしい庭園に感動しました。



シルバーボランティアの日

今年のシルバーボランティア活動は、10月11日(水) 午前8時から実施予定です。南条・今庄・河野地区ごとに草刈り・草取り・清掃活動などを行います。会員各位のご協力をお願いいたします。

編集後記

新広報委員会がスタートして三ヶ月、読んだ人に伝わる記事にと委員一同はりきっています。

編集後記をと机に向かいペンを持ちましたが、最近まったく文章を書けないことに気付きました。思うことを書けばいいんだよ、と言われていましたが文章がつながりません。その勝手な理由は、私の好きな場所は机の前ではないからです。山の匂い、風の匂い、鳥の声を聞きながら我が家の老犬と一緒に歩くのが好きで四季の風景、自然の中がお気軽に入りの場所なのです。

でも、気をとりなおして、何を書こうかと考えたとき、福井新聞のコラム「越山若水」を毎日書き写している友達のことを思い出しました。書き写しに二十分ほどかかると言っています。新聞によりますと、毎日書き写すことで文章力だけでなく、高い識見、社会性が身につくそうです。そして声に出して読むことは脳トレにもなります。

この機会に何か一つ、毎日続けられることを見つけたいものです。最後になりましたが、盛夏の候、体調管理にご留意ください。

(広報委員長 嶋崎 洋子)